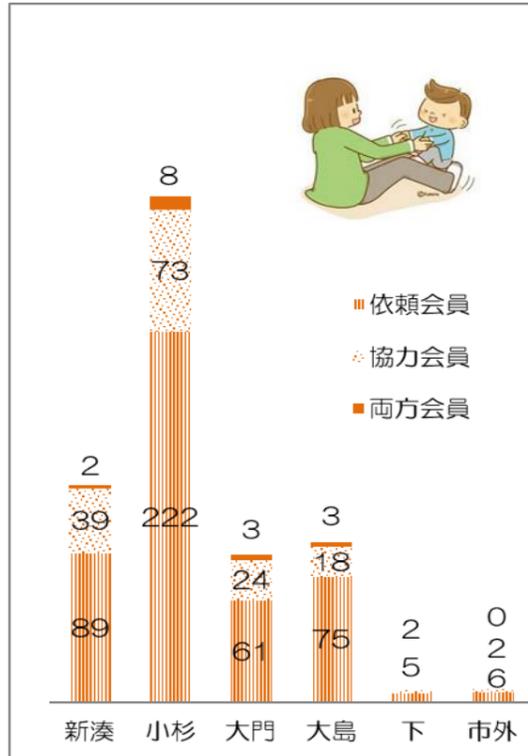


# 令和2年度 活動状況の報告

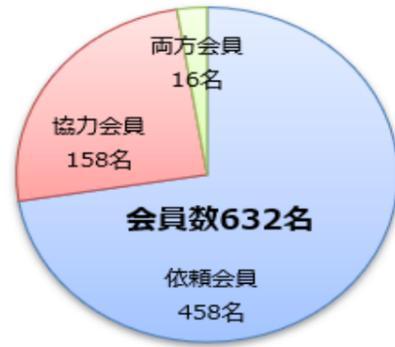
(令和3年3月31日現在)

## 地域別会員数

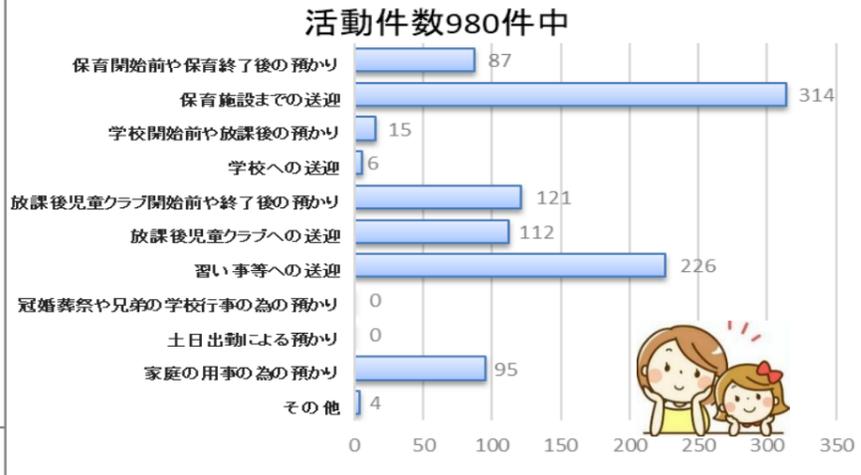


## 会員数

■ 依頼会員  
■ 協力会員  
■ 両方会員



## 活動内容内訳



## お知らせとお願い

### 依頼会員へ

- ★研修会の案内ハガキを送付し、宛先不明などで返送されてきた方については退会とみなし、手続きいたします。
- ★出産や転居などで登録内容に変更があった方は、必ずセンターまでご連絡ください。
- ★お子さんが援助対象(小学6年生)を過ぎた場合は自動的に退会となります。両方会員の方は、協力会員になります。依頼会員で協力会員になっていただける方はご連絡ください。
- ★活動した協力会員には、活動日の翌月5日頃まで報告書の提出をお願いしておりますので、依頼会員も早めの支払いをお願いいたします。

### 協力会員へ

- ★協力会員に活動可能な条件を確認する書類を送付します。マッチングの参考にしますので、ご協力願います。
- ★今年度も子ども救命講習を予定しています。5年に1回の受講をお願いします。

### 全会員へ

- ★周りにファミリーサポートセンターをご存じない方はおられませんか？支援が必要な方、協力できるという方がおられましたら、この機会に便りと共にご紹介ください。

## 射水市ファミリーサポートセンター

〒939-0351 射水市戸破4200-11 救急薬品市民交流プラザ2階  
TEL:55-5205 FAX:55-5209 土・日・祝日は休み  
E-mail: ifss@imizushakyo.jp 開所時間 月～金 9:00～17:00

会員  
随時募集中!

登録料は  
無料  
です。

# ファミリーサポートセンター だより

NO.16  
令和3年  
5月

## (サブリーダー紹介)



令和3年度、協力会員のリーダーとして、研修会や交流会などで、活動して頂く、サブリーダーを紹介します。他に3名のサブリーダーがおり13名になりました。よろしく、お願いいたします。

日頃から、ファミリーサポート活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

令和2年度は新型コロナ感染予防対策を行いながら活動を進めてきました。依頼を快く引き受けてくださる協力会員、両方会員、そして会員のご家族に心より感謝申し上げます。

また、ファミリーサポートセンターの運営や協力会員を信頼し援助活動をお願いして下さる依頼会員にお礼申し上げます。

皆様のお力添えによる1年間を振り返りました。感染予防に配慮しながら開催した研修会には、多くの方に参加していただきました。

今年度も十分な感染予防対策を続けながら、多くの会員の皆様に参加して頂くことが出来るような研修会を企画したいと思います。これからも、よろしくお願いいたします。

## 援助活動の報告書から

毎月提出される活動報告書の中から、ほのぼのとしたエピソードを紹介します。(一部抜粋しています)



4歳 女儿 保育園への迎え  
「ママね!! 枕カバーでポポちゃんの洋服を作ってくれたんだよ～♪ねずこのマスクも作ってくれたの!!」「とっても可愛いね～。ママ作るの上手で、素敵だね」と、心弾む会話が楽しいです。

0歳 女儿 預かりの援助  
最初に抱き方、オムツの替え方など丁寧にお母さんから教えていただきました。赤ちゃんの便秘の薬をもらってきたと、心配されていました。預かってしばらく抱っこしていたらぐっすり午前寝してくれました。お話上手で笑顔がとても可愛かったです。

10歳 男児 習い事の送迎  
お父さんの誕生日に、肩が痛いのでプレゼントを、ふかふかのお布団にしたそうです。楽しみにしていたプレゼントが宅配で届いたので布団に乗って遊んでいたらお母さんに怒られたそうです。体に優しいプレゼントでほっこりしました!!

11歳 女儿 習い事の送迎  
可愛い手作りマスクをしながら「5月も休校で嫌になる!友達に会えないので、5年生になったのにつまらない!!」といつも本音をつぶやいてくれます。コロナ早く終息すればいいですねえ～

## 子ども救命講習



胸骨圧迫の体験ができてよかった。1分位の体験であったが、とても体力がいった。救急車がくるまで7分位かかると聞いて、周りの人の協力の必要性を強く感じた。AEDを使うことがなければ一番良いが、いつ、どこで使用するかわからないので、一度習っておくといざという時に役立つと思った。わかりやすい講習でよかった。



令和2年12月9日(水)12月12日(土)  
救急薬品市民交流プラザ (ふれあいホール)  
講師 日本赤十字社 富山県支部  
赤十字幼児安全法指導員  
藤城 優子 氏

子供の人形を使って、胸骨圧迫や人工呼吸、AEDの使用方法について講習を受けました。看護師として災害時に救援ボランティアの第1陣として参加した経験のある講師からは、講習の間に経験に基づいたお話をたくさん聞くことができました。



## 会員研修会 & 交流会

### バルーンアート講座



他のバルーンアート講座では学べないような内容でよかったです。とても楽しくて、時間が経つのがあっという間でした。教えていただいたことを子供に披露したりして楽しみたいです。

令和2年10月29日(木)11月5日(木)

救急薬品市民交流プラザ (ふれあいホール)

講師 アレマー玉井 氏

講師にアレマー玉井氏を迎え、2回にわたってバルーンアート講座を開催しました。りんごや蜂など、飾るバルーンアートだけでなく子どもと一緒に楽しめるバルーンを使った遊びも教えていただきました。



## 親子リズム講座



初めて親子で体操ができました。楽しかったです。子どもがはじめてで、なかなか離れなかったのも可愛かったです。

普段このように体を動かす事がなく、またなかなか子どもと触れ合う時間を取ってあげられないので、よい機会になりました。

広々とした会場で、久しぶりに思い切り身体を動かして良かった。先生が丁寧に教えて下さり、スキンシップが十分出来ました。

母の運動も必要だな～と感じました。



令和3年2月16日(火)

救急薬品市民交流プラザ (ふれあいホール)

講師 真美健康体操協会 富山支部

健康運動指導士、カイロプラクティック

増本 衣規 氏

未就園児とその保護者を対象として「親子リズム講座」を開催しました。

リズムに合わせて体を動かすことは、体力やリズム感、音感、感性など子どもの成長に欠かせない様々な要素を伸ばすことにつながります、参加した親子は、広い会場で間隔をいっぱい空け楽しく体を動かしながら、親子の触れ合いを深めました。



## クリスマス観劇会



お手玉や縄跳びなど、身近にある遊具を使った遊びで私には懐かしい遊びばかりでした。

しかし、お手玉を見るのが初めての子どももいてお手玉の技に夢中でした。もっともっと昔からある遊びを子どもと一緒に楽しみたいと感じました。

子ども達に質の良いプロの演劇を鑑賞できる機会となり良かったです。歌に合わせた踊りや、竹馬、縄跳び、和傘などのすごい技とユーモラスな演劇に大人も子どもも楽しめました。とても楽しいひと時でした。

令和2年11月21日(土)

救急薬品市民交流プラザ (ふれあいホール)

劇団風の子中部  
「ぱらりっとせ」

小学生の子どもとその保護者を対象とした「クリスマス観劇会」を開催しました。劇団風の子中部による「ぱらりっとせ」は、ほのぼのと昔懐かしい物語とダイナミックでスピーディな伝承あそびが次々と繰り広げられる演目で、子どもも大人も脇目もふらずに「全集中」して観ていました。

観劇の後は、サンタの衣装を着たサブリーダーから一足早いクリスマスプレゼントが配られました。

